

授業科目 研究方法論

【担当教員名】 能村友紀		対象学年	3	対象学科	作業
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 将来作業療法士として研究を行うための基礎的知識を習得する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 研究の定義を述べることができる。 2. 作業療法における研究の意義を述べることができる。 3. 目的によって異なるタイプの研究があることを区別できる。 4. 一般的な研究のすすめ方を記述できる。 5. 専門的研究論文の一般的構成と形式が理解できる。 6. 研究に用いられている初歩的統計の概念を説明できる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	作業療法における研究について：意義、定義、目的			1～3	講義
2	研究疑問の立て方と研究の進め方			3.4	講義、演習
3	論文の構成と内容：論文精読			4.5	演習
4	発見した研究疑問の発表：論文要約			4.5	講義、演習
5	研究疑問の解決方法と研究のタイプ			3.5	講義、演習
6	研究に用いられている統計手法の基礎（1）			6	講義、演習
7	研究に用いられている統計手法の基礎（2）			6	講義、演習
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		作業療法士のための研究法入門、鎌倉、宮前、清水：三輪書店、1997			
参考書		PT・OTのための統計学入門、渡邊、寺見、金子：三輪書店、1997 2,800円			
その他の資料		配布資料			
【評価方法】 出席点：10％、課題：20点、小テスト：20％ 期末試験：50％			【履修上の留意点】		